

2025 年 度 事 業 報 告

〔 自：2025 年 4 月 1 日
至：2026 年 3 月 31 日 〕

一 般 財 団 法 人 つ く ば 市 国 際 交 流 協 会

1. 一般的事項

(1) 組織及び人員

一般財団法人つくば市国際交流協会の組織は、総務課のみであり、2025 年度における役員及び職員等の数は以下のとおりとなっている。

(単位：人)

役 員		職 員	
理事長（非常勤）	1	事務局長（市派遣職員）	1
常務理事	0	総務課	3
理事（非常勤）	8	総務課（市派遣研修職員）	1
監事（非常勤）	2	総務課（非常勤職員）	2
		総務課（多文化共生コーディネーター）	5
		印紙証紙売りさばき所（非常勤職員）	5
計	11	計	17

(2) 評議員会

第1回評議員会（2025 年 6 月 24 日）（コリドイオ大会議室）

- （1）議案第1号 2024 年度事業報告及び計算書類の承認について
- （2）議案第2号 理事の選任について
- （3）議案第3号 評議員の選任について

(3) 理事会

第1回理事会（2025 年 5 月 27 日）（コリドイオ大会議室及び ZOOM）

- （1）議案第1号 2024 年度事業報告および計算書類の承認について
- （2）議案第2号 理事の選任について
- （3）議案第3号 評議員の選任について
- （4）議案第4号 評議員会招集について

第2回理事会（2025 年 10 月 8 日）（コリドイオ大会議室）

- （1）議案第1号 2025 年度事業計画の追加および補正予算について
- （2）議案第2号 2026 年度事業計画の方針について
- （3）報告1 理事長による職務執行状況の報告について

第3回理事会（2026 年 3 月 16 日）（コリドイオ多文化共生ルーム及び ZOOM）

- （1）議案第1号 2026 年度事業計画書及び収支予算書について
- （2）報告1 理事長による職務執行状況の報告について

2025 年（令和 7 年）度事業計画の方針

つくば市内の外国人市民数は、2025 年（令和 7 年）2 月 1 日現在、144 か国 13,971 人（対前年度同月比 1,259 人の増）、国籍別では、中国国籍者（27.1%）が最も多く、次いで、ベトナム（14.2%）、インド（6.7%）、韓国（6.3%）、インドネシア（4.7%）の順となっており、この上位 5 か国で全体の約 6 割を占めています。特に、ベトナム国籍者は当協会が一般財団法人化した 2013 年と比較して約 15 倍となっています。

外国人市民数は、新型コロナウイルス感染症の拡大期を除き、毎年増加しており、今後もこの傾向が続くと予測されます。この増加に対応し、当協会は、外国人市民が安心して生活できる環境整備と多文化共生の推進に注力しています。

このような中、昨年 2 月 12 日つくばセンター地区に「つくば市民センター」と「つくば市消費生活センター」、「国際交流拠点（つくば市国際交流協会）」の 3 つを一体化した新しい市民活動拠点「コリドイオ」がオープンしました。

当協会は、この国際交流拠点において、特に 3 階の多文化共生ルームでは、こどもから大人までを対象とした日本語教室や各国の文化や習慣を紹介する「世界お茶のみ話」などを開催するとともに、コリドイオ 1 階の和室や音楽室、調理・実習室なども活用して、茶道体験、箏体験、世界各国の料理教室、日韓青少年交流を実施するなど、外国人市民と日本人市民との交流を促進しています。

つくば市では、令和 5 年 3 月「第 2 次つくば市グローバル化基本指針」を策定し、目指すゴールを「外国人・日本人の区別なく、すべての人にとって住みやすいグローバル都市」としています。

今後は、市民の積極的な参画を得て、協会事業の強化を図ります。特に、外国人市民の日本語学習などの生活支援や文化交流、情報提供の充実を目指し、市と連携して取り組んでいきます。

特に、生活のための「大人の日本語」や学校で自ら学ぶために必要な学習言語の習得を目指した「こども日本語勉強会」そして、日本と外国の文化を学び合う文化交流の充実を目指して、市と連携して取り組んでいきます。

このような状況に鑑み、2025 年（令和 7 年）度も、引き続き、行政、教育機関及び関係団体等と連携し、より強い体制を整えるとともに、この国際交流拠点をいかしながら、次の重点目標に取り組みます。

【重点目標】

1. 外国人生活支援体制の充実

日本で生活するうえで、日本語の習得は重要です。

協会では、外国につながる子どもや大人の日本語学習支援を行っています。今後は、支援体制の強化に向けて、ボランティアの確保とフォローアップ、活動しやすい環境整備を進めます。

また、医療通訳ボランティアの市内クリニックへの派遣制度の拡充により、外国人が必要な医療を受けやすい環境づくりを進めていきます。

2. 文化交流事業の充実

つくば市に住む外国人が年々増加している中で、様々な国の文化や習慣、価値観などを理解することは多文化共生社会を目指すうえで重要です。

そのため、外国人市民や日本人市民の文化交流を深められるような事業を計画するとともに、引き続き、「世界お茶のみ話」や「料理教室」などを開催し、異文化理解を促進します。

3. 外国人への情報提供とコミュニティの活性化

外国人市民の生活環境を向上させるためには、情報提供の強化とコミュニティ活動の活性化が重要です。

そのため、外国人が必要とする情報を協会ホームページやフェイスブックで発信するとともに、多文化共生コーディネーターが外国人の視点で役に立つ情報を SNS 等で発信し、コミュニティの活性化を支援します。

年度別 事業計画 比較表

国際交流事業

2025 年度事業計画
A 外国人生活支援事業（対象：外国人）
1 大人日本語講座 (1) 大人日本語講座 (2) 大人日本語講師ボランティア入門講座
2 こども日本語・就学・進学支援 (1) こども日本語勉強会（小中学生） (2) こども日本語勉強会（高校生） (3) 15 歳から 18 歳までのこども日本語勉強会 (4) こども日本語支援者研修会 (5) 小中学校就学・高校進学ガイダンス (6) こども日本語支援プラットフォーム会議 (7) プレスクール・プレクラス
3 医療通訳ボランティア派遣
4 メディカル英会話講座
5 やさしい日本語で防災講座
B 文化交流事業（対象：日本人・外国人）
1 つくばフェスティバル
2 文化交流 (1) 世界お茶のみ話（講演会） (2) 日本・外国文化体験
3 姉妹友好都市交流
4 通訳ボランティア入門講座
5 ボランティア募集・派遣 (1) 通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介 (2) 外国人生活サポート事業 (3) ボランティア交流会
6 シティ・チャットカフェ
C 情報収集・発信事業 （対象：外国人・日本人）
1 広報 (ホームページ・facebook・Instagram・広報誌発行)
2 多文化共生推進事業
3 賛助会員募集

2024 年度事業計画
A 外国人生活支援事業（対象：外国人）
1 日本語（大人向け） (1) 日本語講座 (2) 日本語ボランティア講師入門講座
2 こども日本語・就学・進学支援 (1) こども日本語勉強会（日本語学習相談） (2) 15 歳から 18 歳までのこども日本語勉強会 (3) こども日本語指導者研修会 (4) 小中学校就学・高校進学ガイダンス (5) こども日本語支援プラットフォーム会議
3 医療通訳ボランティア派遣
4 メディカル英会話講座
5 やさしい日本語で防災講座
B 文化交流事業（対象：日本人・外国人）
1 つくばフェスティバル
2 文化交流 (1) 世界お茶のみ話（講演会） (2) 日本・外国文化体験
3 姉妹友好都市交流
4 通訳ボランティア入門講座（名称変更）
5 ボランティア募集・派遣 (1) 通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介 (2) 外国人生活サポート事業 (3) ボランティア交流会
6 シティ・チャットカフェ
C 情報収集・周知・ニーズ調査事業 （対象：外国人・日本人）
1 ニーズ調査・広報 (ホームページ・facebook・広報誌発行)
2 多文化共生推進事業
3 賛助会員募集

旅券発給支援事業

D 旅券発給支援に関する事業（対象：日本人）

D 旅券発給支援に関する事業（対象：日本人）

2025 年（令和 7 年）度つくば市国際交流協会事業一覧
国際交流事業

A 外国人生活支援事業（対象：外国人）	
1	大人日本語講座 (1) 大人日本語講座 (2) 大人日本語講師ボランティア入門講座
2	こども日本語・就学・進学支援 (1) こども日本語勉強会（小中学生）（拡充） (2) こども日本語勉強会（高校生）（新規） (3) 15 歳から 18 歳までのこども日本語勉強会 (4) こども日本語支援者研修会 (5) 小中学校就学・高校進学ガイダンス (6) こども日本語支援プラットフォーム会議 (7) プレスクール・プレクラス
3	医療通訳ボランティア派遣
4	メディカル英会話講座
5	やさしい日本語で防災講座
B 文化交流事業（対象：日本人・外国人）	
1	つくばフェスティバル
2	文化交流 (1) 世界お茶のみ話（講演会） (2) 日本・外国文化体験
3	姉妹友好都市交流
4	通訳ボランティア入門講座
5	ボランティア募集・派遣 (1) 通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介 (2) 外国人生活サポート事業 (3) ボランティア交流会
6	シティ・チャットカフェ
C 情報収集・発信事業（対象：外国人・日本人）	
1	広報（ホームページ・facebook・Instagram・広報誌発行）
2	多文化共生推進事業
3	賛助会員募集

旅券発給支援事業

D 旅券発給支援に関する事業（対象：日本人）

2. 事業詳細

A 外国人生活支援事業（対象：外国人）

1 大人日本語 講座

【概要】

つくば市に在住する外国人を対象に、日常生活に必要な日本語の習得を目的として実施した。

受講者の希望から対面授業とオンライン授業を実施した。

また、ボランティアの育成のため、日本語ボランティア入門講座を年2回開催し、さらに現ボランティアのための勉強会を開催した。

教室運営は、日本語ボランティア講師（TIVONAの会）が担っている。

（1）大人日本語講座

【実績】

① クラス数：前期 10 クラス、後期 10 クラス（日本語 1～4、読み書き、日本語の会）

② 期 間：前期（4月～7月、150回）、後期（10月～2月、150回）

③ 方 法：対面及びオンライン（Zoom）開催

④ 受講者数及び講師数：

区 分	受講者	講師
前 期	112 名	37 名
後 期	138 名	38 名
合 計	250 名	75 名

⑤ 参加費：2,000 円 ※ウクライナ避難民については無料とした。

⑥ 課外授業（TIVONAの会企画運営）

・お茶会（茶道体験および百人一首等の体験）

8月2日 受講者 17 名、ボランティア 18 名

・真壁ひなまつりバスツアー

2月7日 受講者および家族 38 名、ボランティア 8 名

（2）日本語講師ボランティア入門講座

【実績】

クラス	動画視聴	対面授業	受講者
5月クラス	5月24日～6月6日	6月7日	19名
10月クラス	10月11日～24日	10月25日	18名
合 計			37名

講座終了後、希望者は見学を経て講師ボランティアとして参加した。

- ① 講 師：井上里鶴（りず）氏（麗澤大学准教授、
茨城県日本語教育アドバイザー）

TIVONA の会

- ② 対象者：ボランティアで外国人に日本語を教えてみたい人
③ 方 法：動画視聴（30 分 4 本）及び対面
④ 会 場：コリドイオ大会議室または多文化共生ルーム
⑤ 参加費：2,500 円（賛助会員割引）

（３） 講師勉強会

大人の外国人に日本語を教えるボランティアが、助け合いながら良い授業をするための勉強会を開催した。

内容は「日本語学習者に対しての傾聴について」であった。

【実績】

- ① 期 日：2025 年 12 月 6 日（土）
② 講 師：吉田有美（日本語学習支援者・キャリアカウンセラー）
③ 対象者：TIVONA の会会員
④ 会 場：コリドイオ多文化共生ルーム
⑤ 参加者：18 名
⑥ 参加費：無料

2 こども日本語・就学・進学 支援

【概要】

外国につながるこども達の日本語指導及び小中学校への就学や、高校への進学のためのガイダンスを行った。また、こども日本語指導者の育成や、つくば市内のこども達の日本語指導の課題や今後の支援のあり方などについて、関係団体と共有した。

（１） こども日本語勉強会（小中学生）

市内小中学校では、日本語支援が必要な児童生徒が毎年増加しているため、放課後に個々のレベルに合わせた日本語学習支援を行った。

【実績】

- ① 開催日： 2025 年 5 月 12 日～2026 年 3 月 19 日（月、木）
8 月は休み
② 回 数：クラス 70 回
③ 対 象：つくば市内の公立学校に通う 5 年生から 9 年生まで
④ 参加者：

区 分	受講者	講師
前 期	27 名	19 名
後 期	26 名	18 名
合 計	53 名	37 名

- ⑤ 延べ人数：こども 1,160 人、支援者 540 人
- ⑥ 内 容：日本語勉強会に参加する前に学習相談を実施し、こどもの日本語力を確認するとともにその状況を保護者に説明し、こどものレベルに合ったテキストに沿って学習に臨めるようにした。
また、定期的に支援者のミーティングを開催し、こども達の状況や支援方法について共有した。
- ⑦ 参加費：無料（但し、保険料及びテキスト代は参加者負担）

（２） こども日本語勉強会（高校生）

高校に入学したものの日本語の力が十分ではないなどの理由で、早期に退学する生徒も多いため、個々のレベルに合わせた日本語学習支援を行った。

【実績】

- ① 開催日：2025 年 5 月 14 日～2026 年 3 月 18 日（水）
8 月は休み
- ② 回 数：クラス 39 回
- ③ 対 象：つくば市内の公立学校に通う高校生
- ④ 参加者：

区 分	受講者	講師
前 期	4 名	3 名
後 期	3 名	3 名
合 計	7 名	6 名

- ⑤ 延べ人数：こども 53 人、支援者 75 人
- ⑥ 内 容：日本語勉強会に参加する前に学習相談を実施し、こどもの日本語力を確認するとともにその状況を保護者に説明し、こどものレベルに合ったテキストに沿って学習に臨めるようにした。
また、定期的に支援者のミーティングを開催し、こども達の状況や支援方法について共有した。
- ⑦ 参加費：無料（但し、保険料及びテキスト代は参加者負担）

（３） 15 歳から 18 歳までのこども日本語勉強会

学齢期（15 歳）を過ぎて来日したこどもは中学校や高校への編入が難しく、進路を選択する場合においても日本語を習得していることは重要であるため、学校に通っていない 15 歳から 18 歳までのこどもを対象とした、本人や家族の希望に沿った日本語支援を目的として実施した。

【実績】

- ① 開催日：2025 年 5 月 15 日～2026 年 3 月 19 日（木、金）
8 月は休み
- ② 回 数：クラス 76 回
- ③ 対 象：つくば市在住の学校に通っていない 15 歳～18 歳まで

④ 参加者：

区 分	受講者	講師
前 期	3 名	3 名
後 期	1 名	2 名
合 計	4 名	5 名

⑤ 延べ人数：こども 36 人、支援者 48 人

⑥ 内 容：日本語勉強会に参加する前に学習相談を実施し、こどもの日本語力を確認するとともにその状況を保護者に説明し、こどもの進路やレベルに合ったテキストに沿って学習に臨めるようにした。

⑦ 参加費：無料（但し、保険料及びテキスト代は参加者負担）

（４） こども日本語支援者研修会

（４－１） こども日本語支援者研修会

日本語指導が必要な児童生徒に対する指導者を育成するため、座学と実習を行った。修了者 3 名がこども日本語勉強会で活動を開始した。

【実績】

- ① 開催日：座学：2025 年 8 月 18 日（月）、20 日（水）、25 日（月）、27 日（木）、29 日（金）、14 日（土）（計 5 日間）
座学終了後見学及び実習を経た人を修了者とし、希望者は講師として活動を開始した。
- ② 場 所：多文化共生ルーム
- ③ 講 師：吉田麻子 氏
- ④ 参加者：10 名
- ⑤ 参加費：2,500 円（賛助会員割引）

（４－２） こども日本語支援者フォローアップ研修会

日本語支援者のフォローアップ研修として実施した。

【実績】

- ① 開催日：4 月 26 日
- ② 場 所：多文化共生ルーム
- ③ タイトル：日本語多読「読み聞かせ」「教えない」日本語学習支援
- ④ 講 師：水戸 日本語ボランティアグループ・オルビス コーディネーター
山田野絵 氏
- ⑤ 参加者：30 名

(5) 小中学校就学、高校進学ガイダンス

つくば市教育委員会との協働事業として、小中学校への就学、高校進学ガイダンス、日本語力チェック及び日本語学習のアドバイスを小中学校就学、進学ガイダンスを実施した。

【実績】

- ① 開催日：2024 年 9 月 27 日（土）、10 月 25 日（土）
- ② 場 所：コリドイオ大会議室
- ③ 内 容：小中学校就学ガイダンス、高校進学ガイダンス
- ④ 参加者：26 家庭 50 名、運営：14 名
内訳
小中学校ガイダンス：11 家庭 27 名、運営 6 名
高校ガイダンス：15 家庭 23 名、運営 8 名
- ⑤ 対応言語：日本語、英語、中国語、ベトナム語、シンハラ語
- ⑥ 参加費：無料

(6) つくばこども日本語支援プラットフォーム

【概要】

外国につながる子どもたちの日本語支援を行う関係団体が、つくば市の課題を共有し、国際交流協会としての支援方法について、ご提案いただくことを目的として実施を検討したが、プレクラス準備のため開催することができなかった。

構成団体：筑波大学、日本国際学園大学、風の会、つくば市教育局学び推進課、つくば市市長公室国際都市推進課、NPO センターコモンズ、日本語学校つくばスマイル、当協会（主催者）

(7) プレスクール・プレクラス

【概要】

2026 年 4 月から実施するプレスクール・プレクラスの準備のため、日本語学習支援員の雇用や各種教材等の整備、運営マニュアル等の策定、関係部署との協議等を実施した。

【実績】

- ① 日本語学習支援員：6 名（非常勤職員）
- ② 運営マニュアル（プレクラス）の策定
- ③ 教材の整備、教案等の作成
- ④ 小中学校へのヒヤリング：8 校

3 医療通訳ボランティア派遣

【概要】

外国人が母国語で安心して医療機関を受診できるように、「医療通訳ボランティア派遣協定」を締結した医療機関に医療通訳ボランティアを派遣した。また、昨年から新たな制度設計を行い、病床数が 20 床未満の医療機関（クリニック等）への医療通訳ボランティア派遣を拡充したが、残念ながら利用はなく、実績は下記のとおりである。

【実績】

派遣病院：メディカルセンター病院 3 回（スペイン語）

【今後について】

上記の実績に伴い、長期間に渡り実績が少なく、また茨城県保健医療部医療政策課医療整備の 3 2 言語による「外国人患者に対する医療サービス」が整ったことから当協会の役割は終了したと考え、2025 年度末をもって事業を終了することとした。

4 メディカル英会話講座

【概要】

市内の医療従事者を対象に、外国人の病院受診で必要となる受付・支払いや保険の説明・次回の予約方法についてのメディカル英会話講座を行った。

講座は、昼休みに気軽に受講できるよう Zoom 利用によるオンライン講座として実施した。

【実績】

① 期 日：2025 年 11 月 7 日、14 日、21 日（全て金）
1 科目当たり 60 分

② 場 所：Zoom 利用によるオンライン講座

③ 講 師：上堂 蘭 アン

④ 内 容：受付事務、看護師、歯科医院の 3 科目

⑤ 参加者：延べ 27 名

⑥ 参加費：個人 1 科目 1,000 円

※ なお、当協会賛助会員及び医療通訳派遣協定締結病院の特典として、会員及び登録事業所等勤務者の受講料を免除した。

5 やさしい日本語で防災講座

【概要】

外国につながる方々を対象に、やさしい日本語を用いて、自動車のタイヤ交換用ジャッキを使つての人命救助、災害伝言ダイヤル 171 体験、119 番通報など、6つのミッションを体験しながら防災の知識を得ることを目的として開催した。開催に際しては、つくば中央消防署、つくば市社会福祉協議会にもご支援をいただいた。

【実績】

- ① 事業名：やさしいにほんごで 防災・その準備で大丈夫？その命助けられる？
- ② 期 日：2025 年 11 月 15 日（土）
- ③ 場 所：コリドイオ、つくばセンター広場
- ④ 講 師：水谷浩子 氏（防災士）
- ⑤ 参加者：39 名（ほかスタッフ 23 名）
- ⑥ 主 催：にほんごでおしゃべり！プロジェクトチーム
- ⑦ 共 催：つくば市国際交流協会
- ⑧ 後 援：つくば市、つくば市教育委員会
- ⑨ 協 力：つくば市中央消防署、つくば市社会福祉協議会

B 文化交流事業（対象：日本人・外国人）

1 つくばフェスティバル事業

【概要】

外国文化の体験（団体活動紹介、民芸品展示・販売、各国の料理販売）を通して、異文化の理解や交流を目的として開催した。

【実績】

- ① 期 日：2025 年 5 月 17 日（土）、18 日（日）
- ② 会 場：つくばセンター広場、大清水公園
- ③ 来場者：75,000 人
- ④ テント出店：23 団体
- ⑤ 出店者負担金：1 テントあたり、食販 27,000 円、一般 21,000 円
※インターナショナルスクール／外国人学校等応援枠は無料

◇出店者一覧

	団体名	出店内容
1	アフリカの家庭料理シダモ	アフリカの家庭料理を通してアフリカ理解に貢献
2	タイ料理メーマリ	タイ料理

3	Bitte	本場ドイツで10年修業してきたシェフ が作る本格的ドイツ料理
4	Ali's Kebab	美味しいケバブサンドを世界の人々に広 く知ってもらいたい
5	TODOKE	パレスチナのごはん
6	アルゼンチン料理	エンパナーダやケーキ、チュロスなどを 提供します
7	ナイルエジプト料理	エジプトオリジナルケバブ
8	Medonegy (Egyptian kitchen)	食べればエジプト旅行気分！
9	アヤ ケバブ	おいしいチキンバーガー、ビーフバーガ ー、レバードックを提供します
10	モンゴル料理ひやど	モンゴル料理（羊肉をメインに肉まん、 串焼、ミルクティー他）
11	りゅうほう	中華食品の販売・交流
12	BBQ シュラスコ	ブラジル料理
13	アンデスの心	ペルー料理辛くありません、美味しいで す
14	Kitchen Japan	日本酒、イカ焼き、ビール、梅酒、梅ジ ュース、他
15	ヘレナ英会話（つくばヘレ ナ高等学校ヘレナ中等部）	英語絵本・通信制高校・フリースクー ル・USA 大学紹介
16	PADANG ha1al restaurant&market	スパイシー&香り豊かな本格インドネシ ア料理
17	筑波山ゲルグランピング	筑波山ゲルグランピングからモンゴル文 化発信
18	四川料理・麻辣十食	四川料理の実演や販売
19	KOREA 文化交流会	文化紹介
20	日本つくば国際語学院	日本語学校の学生と異文化交流を楽しみ ませんか？
21	MAK's Dining	Join us to enjoy delicious Indian food from MAK's Dining
22	虹の会 ※18（日）のみ	外国の方に日本語を教えたり、文化交 流をしています。
23	TIVONA の会	TIVONA の会と日本の遊び

⑥ ステージ発表：11 団体（下記一覧）

◇ステージ出演者一覧

	団体名	内 容
1	ときめき太鼓塾	和太鼓の響きをお楽しみください！
2	つくば市国際都市推進課	「難民を支える自治体ネットワーク」調印式
3	日本つくば国際語学院	ネパールとタイの大舞踏！
4	Tsukuba Indians	Join us and enjoy music and dance of India
5	NADINI DANCING ACADEMY	スリランカ舞踊
6	Sing! The Ladies	The Soulful Sing! The Ladies
7	モンゴルこどものオルドン（茨城 YMCA）	モンゴル語での歌等の発表
8	GULISTON（グリスタン）	中央アジア・シルクロードの舞
9	LIVIA KODATO	サンバ&ボサノバ
10	SWiT - Small World in Tsukuba つくばで国際交流しよう	音楽やダンスを通じたインターナショナルパフォーマンス
11	ミニモンゴル子どもサークル	モンゴルの歌・ダンス

⑦ 多文化共生ルームイベント

5/17	世界お茶のみ話 （アメリカ）	講師：リクター アンナ氏	参加者：35 名
5/18	ベトナムの粘土細工体験 共催：筑波大学ベトナム留学生会メンバー	講師 筑波大学ベトナム留学生会メンバー	参加者：48 名

2 文化交流

（1）「～一杯のお茶から世界が見える～ 世界お茶のみ話」（講演会）

【概要】

主に講演者の母国の紹介又は外国人の支援などを行う方々の活動を紹介し、国際理解の一助となることを目的として実施した。

【実績】

- ① 開催日：毎月第3土曜日
- ② 場 所：コリドイオ多文化共生ルーム、大会議室
- ③ 講 師：21 名

- ④ 参加費：無料
- ⑤ 聴講者：延べ 366 名
- ⑥ 内 容：下記のとおり

2026/4/20 現在

期日	国名	講師	参加者数	YouTube 閲覧回数
2025 年 4 月 19 日	第 92 回 ブラジル	リマ マテウス	26 名	84 回
5 月 17 日	第 93 回 アメリカ	リクター アンナ	35 名	46 回
6 月 21 日	第 94 回 リトアニア	バイティエクーナス リーティス	35 名	59 回
7 月 19 日	第 95 回 カンボジア	ラック チャンクンティ	29 名	43 回
8 月 16 日	第 96 回 中国	チョ シンロ	32 名	61 回
9 月 20 日	第 97 回 ベネズエラ	ルイス トーレス	28 名	65 回
10 月 18 日	第 98 回 ニカラグア	テジェス・ナバロ・セシリア・ガブリエラ	30 名	55 回
12 月 6 日	第 99 回 ウズベキスタン	トランボエフ・ウミドジョン	32 名	65 回
12 月 20 日	第 100 回 つくば・インターナショナル・スクール	TIS の生徒の皆さん	27 名	45 回
2026 年 1 月 17 日	第 101 回 モルドバ	アナ テイシャヌ	31 名	40 回
2 月 21 日	第 102 回 メキシコ	ゴンザレス デルロサル カルロス	32 名	8 回
3 月 21 日	第 103 回 エジプト	ヌーラン ハッサン タンタウィ ファラグ	29 名	11 回

※ YouTube 配信は継続的に行っている。

(2) 日本・外国文化体験

① ドイツ ボーフム市訪問団の日本文化体験

【概要】

つくば市とボーフム市は、連携合意書締結都市の関係にあり、今回来日した訪問団に日本文化の体験の機会として着物着付けと茶道の体験を提供した。

【実績】

- ① 期 日：2025 年 4 月 25 日
- ② 場 所：コリドイオ 多文化共生ルーム、和室、さくら民家園
- ③ 講 師：着付け（虹の会と外部ボランティア）12 名、茶道（一掬の会）5 名
- ④ 参加者：ドイツ ボーフム市長訪問団 男 6 名、女 8 名
- ⑤ 内 容：着物の着付けと茶道体験

② 外国人のための日本文化体験

【概要】

つくば市在住の外国人を対象に、3 つ(折り紙、習字、情報)のコーナーを周って、日本文化を体験してもらいつつ、外国人生活サポーターをはじめとする外国人支援情報を提供した。

【実績】

- ① 期 日：2025 年 6 月 22 日(日)
- ② 場 所：コリドイオ 大会議室
- ③ 講 師：書道（櫻井氏ほか）3 名
- ④ 参加者：13 か国 45 人（内小学生以下 10 人）
- ⑤ 参加費：無料
- ⑥ 内 容：日本文化（書道、折り紙）体験及び外国人支援情報の提供

③ 国際交流のためのスーダン料理教室

【概要】

食をとおして外国文化を知る機会の提供を目的として、料理教室を実施した。

【実績】

- ① 期 日：2025 年 11 月 29 日（土）
- ② 場 所：コリドイオ調理・実習室
- ③ 講 師：アスマ シディグ氏
- ④ 参加者：16 名
- ⑤ 参加費：2,000 円
- ⑥ メニュー：タミア、ホブズ、スーダン風ナスのサラダ、カスタードクリーム、レモンジュース

④ インドネシア中高生の日本文化体験

【概要】

将来日本に留学を希望しているインドネシアの高校生がつくばを訪れ、日本文化の体験として着物着付けと茶道の体験を支援した。

【実績】

- ① 期 日：2025 年 12 月 8 日(月)

- ② 場 所：コリドイオ 多文化共生ルーム、和室、調理・実習室、大会議室
- ③ 講 師：着付け（虹の会と外部ボランティア）12名、茶道（一掬の会）5名
- ④ 参加者：インドネシア高校生 19名、引率者 3名
- ⑤ 内 容：着物の着付けと茶道体験

⑤ 外国人のための日本文化体験

【概要】

つくば市在住の外国人を対象に、3つ（しめ縄飾り、書道、クイズ）のブースを周って、日本文化を気軽に体験してもらいながら、身近な生活の話をしたり、市や協会の情報提供を行ったりした。

【実績】

- ① 期 日：2025年12月14日（日）
- ② 場 所：コリドイオ 大会議室
- ③ 講 師：書道（櫻井氏ほか）3名、水引（櫻井氏）
- ④ 参加者：約16か国 62人（内小学生以下18人）
- ⑤ 参加費：無料
- ⑥ 内 容：日本文化（しめ縄飾り、書道）体験、クイズによる市・協会情報の提供

⑥ 国際交流のためのインド料理教室

【概要】

食をとおして外国文化を知る機会の提供を目的として、料理教室を実施した。

【実績】

- ① 期 日：2026年1月24日（土）
- ② 場 所：コリドイオ調理・実習室
- ③ 講 師：ナラヤナン ラウィ チャンドラン氏、ナラヤナン アナンディ氏
- ④ 参加者：16名
- ⑤ 参加費：2,000円
- ⑥ メニュー：アルパラタ、ゴビマタル、ココナッツラドゥ、ラッシー

3 姉妹・友好都市等交流事業

【概要】

市の友好都市である韓国大田広域市との日韓青少年交流事業は、2年間をとおして実施するものである。今年度はつくば市内在住の中学生16名が大田広域市を訪問し、ホームステイや文化体験活動を通じて、現地の中学生と交流した。

【実績】

- ① 期 日：2025 年 8 月 6 日（日）：第 1 回オリエンテーション
8 月 2 日（土）：第 2 回オリエンテーション
8 月 21 日（木）～24 日（日）：韓国大田広域市訪問
8 月 28 日（木）：市長への報告会
10 月 5 日（日）：日本側参加者による全体報告会
- ② 訪問先：韓国大田広域市
- ③ 参加者：つくば市中学生 16 名、大田広域市中学生 16 名
- ④ 引率者：団長 飯村通治、職員 2 名
- ⑤ 参加費：航空券のみ個人負担

4 通訳ボランティア入門講座

【概要】

つくば市在住の、ボランティアで通訳・翻訳を希望する人を対象に、通訳者として気を付けなければならないこと、配慮しなければならないことなどの基礎学習を目的とした入門講座を全編英語で実施した。

【実績】

- ① 期 日：2026 年 1 月 20 日（火）、27 日（火）全 2 回
- ② 場 所：コリドイオ多文化共生ルーム（講師はオンラインにて講義）
- ③ 参加者：16 名
- ④ 開催方法：講師はオンライン（ZOOM）、参加者はコリドイオ 3 階多文化共生ルーム
- ⑤ 参加費：2,000 円 賛助会員は無料とした。

5 ボランティア募集・派遣

（1）通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介

【概要】

各種団体からの要請に基づき登録ボランティアに依頼・派遣し、国際交流や多文化共生の推進に寄与している。また、ボランティア制度の見直しをし、ニーズの少ないものは、事業終了とし、ニーズのあるものは、ボランティアの内容により、一定の能力を求める条件を追加することにした。

【実績】

- ① 通訳・翻訳：27 名（つくばフェスティバル、世界お茶のみ話、日本文化体験、まつりつくば、料理教室、保育園への派遣）
- ② 文化紹介：8 名（日本文化体験）
- ③ イベントスタッフ：45 名（日本文化体験、世界お茶のみ話、やさしい日本語で防災講座、Tsukuba City Chat Cafe）

(2) 外国人生活サポート事業

【概要】

来日間もない外国人の日常生活を「生活サポーター」が Facebook や Messenger を使って質問や疑問などに答えるほか、銀行口座の開設などについては、現地に赴き通訳や手続きの支援を行った。また、研修会を実施し活動の充実を図った。

【活動実績】

- ① 対応件数：3名
 - 内訳・コメントでの回答：1名
 - ・銀行口座開設と幼稚園への書類提出及び説明：1名
 - ・キャッシュカードの再発行とデビットカードの発行手続き：1名
- ② サポーター登録者：13名
- ③ 利用登録者：27名

【研修会等の実績】

(外国人生活サポーターに加え通訳翻訳ボランティアの登録者も対象とした)

- ① 内 容：通訳ボランティアスキルアップ講座
期 日：2026年2月19日（木）
場 所：コリドイオ多文化共生ルーム（講師はオンラインにて講義）
参加者：10名
参加費：2,000円 賛助会員は無料とした。
- ② 内 容：学校通訳ボランティア養成講座
日 時：3月15日（日）
場 所：コリドイオ多文化共生ルーム
講師：西村明夫氏（一般社団法人日本公共通訳支援協会代表理事）
参加者：12名
参加費：無料
- ③ 内 容：外国人生活サポーター加入説明会
日 時：3月15日（日）
場 所：コリドイオ多文化共生ルーム
参加者：7名

(3) ボランティア交流会

【概要】

協会に登録している各種ボランティアによる活動紹介やこれから活動することに関心がある市民が相互に交流することにより、新たなボランティア登録者を獲得するとともに活動活性化を図ることを目的として実施した。

【実績】

ボランティア制度の見直しおよび改定に伴い、ボランティアの新規登録を勧誘するイベントの実施は混乱を招く可能性があるため、今年度の実施を見送った。

6 シティ・チャットカフェ

【概要】

筑波大学の協力により、協会事業として実施した。毎回、筑波大学の留学生5～8名がコーディネーターとして参加し、1班6～8名程度のグループに分かれ、英語でフリートーキングを行った。

【実績】

- ① 期 日：2025年6月15日～2026年1月18日（6回）
- ② 場 所：コリドイオ多文化共生ルーム、筑波大学グローバルヴィレッジ・コミュニティステーション2階
- ③ 参加者：205名、スタッフ41名
- ④ 参加費：無料 ※市外の方は賛助会加入が参加条件

開催日	参加者	スタッフ	会場
2025年 6月15日	43名	7名	筑波大学
7月20日	25名	5名	コリドイオ
10月19日	46名	8名	筑波大学
11月16日	18名	5名	コリドイオ
12月21日	40名	8名	筑波大学
2026年 1月18日	33名	8名	コリドイオ

C 情報収集・周知・ニーズ調査事業（対象：外国人・日本人）

1 ニーズ調査・広報

（1）ホームページ・Facebook・Instagram

【概要】

当協会の事業を広く周知するため、多言語で情報を発信した。

【実績】

イベント案内、報告、後援団体の情報を随時掲載した。

(2) Link! 発行

【概要】

当協会の事業を広く周知するため、ニュースレターとして「Link!」を発行し、活動状況報告や直近のイベント予定などを掲載した。

【実績】

- ① 発行：Link! 第20号、第21号（2025年9月、2026年3月）発行。
- ② 発行部数：第20号：7,500部、第21号：800部
- ③ 配布先：賛助会員及び協会窓口にて配布したほか、つくば市中央図書館、窓口センター、交流センターなど市内各公共施設に配布した。
また、第20号については区会回覧も実施した。

(3) 案内パンフレットのリニューアル

【概要】

当協会の事業を広く周知するための案内パンフレットをリニューアルし発行した。

【実績】

当協会の概要や事業内容、賛助会やボランティア募集、アクセスなど、この先数年間使用できるよう内容を精査し掲載した。

(4) ニーズの把握

【概要】

2025年度協会事業参加者にアンケート又は口頭で事業時に感想を聞くなどして、今後の事業に反映した。

【実績】

お茶のみ話など、各事業終了時に、アンケート又は口頭により感想を聞いた。

2 多文化共生推進事業

【概要】

外国人が必要とする日常生活に関連する様々な多言語での情報発信や、日本人との交流、地域参画を推進したい人やグループに場を提供することを目的に、多文化共生コーディネーター計5名を配置した。（各者週1回配置）

【実績】

韓国、トルクメニスタン、アメリカ、ベトナム、中国各1名を雇用し、情報発信や各種交流事業を実施した。

3 賛助会員募集

【概要】

協会の支援者及び自主財源を得ることで、安定した協会運営を維持した。

【実績】

個人会員：78 口、 団体会員：2 口、 法人会員：13 口
会費合計：950,000 円

D 旅券発給支援に関する事業（対象：日本人）

【概要】

つくば市民の旅券申請手続きに必要な印紙・証紙、葉書、切手などの販売及び証明写真の撮影を行うことで、市民へのサービス提供と当協会の財源確保を図った。

【実績】

年度別、パスポート用印紙・証紙セット販売及び写真撮影件数の推移
(単位：件)

年 度	印紙・証紙セット販売数			写真撮影
	10 年	5 年	12 歳未満	
H25	4,448	2,638	980	3,192
H26	4,493	2,461	1,147	3,561
H27	4,738	2,500	1,212	3,838
H28	5,583	2,609	1,263	4,417
H29	5,672	2,788	1,350	3,252
H30	6,197	2,823	1,472	3,650
H31(2019)	5,945	2,767	1,381	3,323
R 2 (2020)	1,075	288	139	790
R 3 (2021)	916	254	189	727
R 4 (2022)	3,839	1,172	728	2,574
R 5 (2023)	6,471	2,750	1,383	4,357
R 6 (2024)	5,669	2,554	1,273	4,440
R 7 (2025)	4,319	2,189	972	3,837